

満月に

満月の中を飛ぶ飛行機を見たことがあるでしょうか。車内から中秋の名月に気付いたので、帰宅後に庭に出て月を眺めてみた。高良山の上に浮かんだまん丸の中で、これまた見事な餅つきが見えると思っていると、左手から赤と青の点滅が近づき、月を背景に機体の影、そして赤と青の点滅が右に移って行った。福岡空港から飛び立ったものだと思います、次の機体は写真に収めてやろうと思うも手元のスマホのみでは役不足。仕方なく眺めていると月も移動するし、飛行機も路線が異なるのか重ならない。周到的な準備をして一瞬をとらえないとアートにはならぬと感じ入った次第。医学や診療にも、さらにはすべてに通じて、準備をして一瞬に備えることが見事な仕事の仕方でありアーティスト的な生き方なのかもしれない。でも、来年の中秋の名月にはと思っけていても忘れていだろうなあ。

別の月夜を添付

